

<柿木隆介（かきぎ りゅうすけ）教授 プロフィール>

自然科学研究機構生理学研究所・教授。医学博士

1978年 九州大学医学部卒業

1981年 佐賀医科大学内科（神経内科）助手

1983—1985年 ロンドン大学医学部研究員

1985年 佐賀医科大学内科に復職

1993年 岡崎国立共同研究機構生理学研究所 教授

2004年 施設名称が自然科学研究機構に変更

日本内科学会認定医、日本神経学会専門医

専門は神経科学、特に人間を対象とした研究。

日本生体磁気学会会長、多くの学会の理事



—テレビ・ラジオ 出演歴—

2014年

ラジオ日経2 (RN2) 05月19日・20日・21日・22日・23日

林修の今でしょ！講座 テレビ朝日 05月13日

「多田しげおの気分爽快」脳の不思議16 金曜特集 中部日本放送（CBCラジオ） 4月25日

丹野みどりのよりどりっ！ CBCラジオ 2月25日

テレビ未来遺産 生命38億年SP 最新脳科学ミステリー“人間とは何だ…！？” TBS 2月12日

「アサデス」三日坊主の解消法 KBC（九州朝日）放送 1月15日

「多田しげおの気分爽快」脳の不思議15 金曜特集 中部日本放送（CBCラジオ） 1月24日

イッポウ CBCテレビ 1月14日

2013年

奇跡体験！アンビリバボー フジテレビ 11月28日

「多田しげおの気分爽快」脳の不思議14 金曜特集 中部日本放送（CBCラジオ） 10月25日

NHK総合 ギャクテン教室！ 8月19日

「多田しげおの気分爽快」脳の不思議13 金曜特集 嗅覚と脳 中部日本放送（CBCラジオ） 7月26日

100秒博士アカデミー TBS 6月23日

NEW WEB NHK 6月13日

「多田しげおの気分爽快」脳の不思議12 金曜特集 中部日本放送（CBCラジオ） 4月5日

顔認知学から見た美人顔・モテ顔って？ J-WAVE TOKYO MORNING RADIO J-WAVE 3月5日

< 苧阪満里子（おさか まりこ）教授 プロフィール >

大阪大学大学院人間科学研究科・教授
大阪大学脳情報通信研究機構・教授（兼任）

1979年 京都大学教育学研究科博士課程修了
1984年 教育学博士（京都大学）
1985年 大阪外国語大学助教授
2001年 大阪外国語大学教授
2007年 大阪大学 大学院人間科学研究科・教授。
現在に至る。

専門は、認知心理学、認知脳科学。ワーキングメモリとその脳内基盤に関する認知脳科学研究を行う。加齢による変化や、発達段階における変化についても検討している。



— テレビ・ラジオ 出演歴 —

物忘れよさようなら：あさイチ - NHK 2012年1月16日
脳元気！ラクラク速読術：ためしてガッテン - NHK 2010年4月7日
記憶脳を刺激する！最新科学ワザ：ためしてガッテン - NHK 2009年10月28日

— 著書 —

苧阪満里子 (2014). 「もの忘れの脳科学 最新の認知心理学が解き明かす記憶のふしぎ」講談社, 189 ページ
苧阪満里子 (2011). ワーキングメモリ. 太田信夫・巖島行雄（編）, 日本認知科学会監修, 「記憶と日常」, 北大路書房, 339 ページ, 26-43.
苧阪満里子・苧阪直行 (2010). 学びとワーキングメモリ. 佐伯ゆたか(監修)・渡辺信一(編)「学びの認知科学事典」大修館書店, 607 ページ, 330-343.
苧阪満里子 (2008). 第 5 章 ワーキングメモリにおける注意のフォーカスと抑制の脳内表現. 苧阪直行(編)「ワーキングメモリの脳内表現」京都大学学術出版会, 273 ページ, 77-102.
苧阪満里子(2002). 脳のメモ帳 ワーキングメモリ. 新曜社. 214 ページ.

<井本敬二 (いもと けいじ) 教授 プロフィール>

自然科学研究機構 生理学研究所 所長。医学博士。

1976年 京都大学医学部医学科卒

1978-1980年 プリティッシュ・コロンビア大学 (カナダ)

神経内科レジデント

1980-1985年 国立療養所宇多野病院 医師

1985-1995年 京都大学医学部医化学第2講座 助手、講師、助教授

1995-2004年 岡崎国立共同研究機構 生理学研究所 教授

1995年-現在 総合研究大学院大学 生命科学研究科 教授
(併任)

2004-2013年 自然科学研究機構 生理学研究所 教授

2013年より現職



専門は、神経科学、電気生理学

—著書—

井本 敬二 神経系とカルシウム --分子生物学的研究の成果と今後の問題点-- 小児神経学の進歩 26, 129-138, 1997.

井本 敬二 分子生物学的実験のための準備と基礎技術 日本生理学会誌 59, 271-278, 1997.

森島 繁、森 泰生、井本 敬二. 電位依存性カチオンチャンネルと神経・筋・心疾患. 岡田泰伸、清野 進 編 "チャンネルとトランスポーター: その働きと病気 分子医科学で病気を識るシリーズ 5" pp 78-100 メジカルビュー社、1997.

井本 敬二 Na⁺チャンネル. 御子柴 克彦 編 "実験医学 Bio Science 用語ライブラリー" pp 80-81 羊土社 1997.

井本 敬二 受容体システム イオンチャンネル. 現代医療 30, 59-63, 1998.

森 泰生、井本 敬二. 受容体活性化される Ca²⁺流入機構 容量性 Ca²⁺流入と TRP 蛋白質. 蛋白質核酸酵素 43,1567-1576, 1998.

井本 敬二 神経から筋肉への興奮伝達. 久野 宗、三品 昌美 編 "岩波講座 現代医学の基礎 6 脳・神経の科学 I ニューロン" pp25-42 岩波書店 1998.

井本 敬二 電位依存性 Na⁺チャンネル. 現代医療 31, 905-911, 1999.

井本 敬二 電位依存性ナトリウムチャンネル. Clinical Neuroscience 18, 274-277, 2000.

森 泰生、井本 敬二、井上 隆司. カルシウムチャンネルの構造と機能. Clinical Calcium 11:9-16, 2001.

井本 敬二、松下 かおり. 電位依存性 Na⁺チャンネル・Ca²⁺チャンネルと神経疾患. 医学のあゆみ 201:1128-1132, 2002.